



開倫ユネスコ協会 NewsLetter

第70号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2012年6月1日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

開倫ユネスコ協会総会

開倫ユネスコ協会は昨年、10周年を迎えました。会員の皆様には、大変にお世話になりました。3月11日の東日本大震災後の支援活動などにご協力頂き、誠にありがとうございました。今年から新たな気持ちでユネスコ活動を行いたいと思います。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

さて、2012年4月24日(火)、足利市民会館において、第12回開倫ユネスコ協会総会が行われました。ユネスコの歌を合唱したあと、高尾事務局長より主催者代表挨拶がありました。続いて、津久井副会長が議長となり総会の議事が進みました。議事の中で、2011年度の開倫ユネスコ協会活動報告、決算報告等が鈴木副会長より行われました。また、2012年度の活動計画や予算書に関する提案が中谷副会長よりなされました。それぞれが拍手をもって承認となりました。続いて、役員の一部変更についての審議もあり、会場に集まった会員から承認され、無事閉会となりました。

今年度も、書きそんじはがきを集めて世界寺子屋運動へ協力させて頂くとともに、東日本大震災への寄付金を募り、被災地の方々への支援になればと思います。

また、ポエム大賞、エッセイ大賞、童話大賞、デザイン大賞などの各種コンクールや平和の鐘を鳴らそう運動、第13回KAIRIN杯ドッジボール選手権大会などを通して、多くの人々とともに活動していきたいと思ひます。

今後とも、皆様からのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



津久井一則副会長



会場の様子



高尾 初江事務局長



鈴木一昭副会長



中谷克信副会長

第 13 回 KAIRIN 杯ドッジボール選手権大会

4月30日、アリーナたぬま・佐野市運動公園の2カ所におきまして、「第13回 KAIRIN 杯ドッジボール選手権大会」が行われました。

今年のエントリーは、過去最多の71チームで、昨年は、エントリーしていながら、当日参加できなかった福島県のチームが4チームありましたが、今年は福島県から3チームの出場がありました。

朝から会場に集い、準備体操に余念がなく身体を動かし、輪になって練習をしていました。その元気な姿に圧倒されます。今年は、選手の皆さん、保護者の皆さん、審判員・スタッフで総勢2000人を超えており、その応援の姿は、手に汗握るものがありました。

また、昨年までは、小学生男女混合の部、小学生女子の部、ジュニアの部でしたが、中学生になってもドッジボールを頑張りたいという気持ちに応じて中学生の部を新設しました。出場した11チームでの熱戦がくり広げられました。

決勝戦では手に汗に握るすばらしい接戦が繰り広げられ、応援席も大変に盛り上がりました。とても有意義な大会ができ、ひとえに皆様の御支援、御協力の賜と感謝申し上げます。また、参加チームの監督および保護者、選手の方々には、ユネスコの「世界寺小屋運動」への協力として書き損じはがき(705枚)や募金(22,761円)をお預かり致しました。当協会から日本ユネスコ協会連盟へ責任をもってお届けさせていただきます。ありがとうございました。



開会式の様子（アリーナたぬま）



試合の様子



選手宣誓（運動公園）



試合の様子



小学生男女混合優勝チーム

～第13回 KAIRIN 杯ドッジボール選手権大会 試合結果～

<中学生>	優勝	DB ウェーブス	(栃木県)
	準優勝	白ニビクトリー☆Z	(福島県)
	3位	平野 RESPECT	(茨城県)
<ジュニア>	3位	岡山 RESPECT	(茨城県)
	優勝	ソーリーフ稲妻	(茨城県)
	準優勝	相生ガキーズ Jr	(東京都)
<女子>	優勝	東山スマイルズ	(栃木県)
	準優勝	北郷 Five	(栃木県)
	3位	毛野スターズ	(栃木県)
<男女混合>	3位	広沢子供会	(群馬県)
	優勝	西飯田ドッジボールクラブ	(茨城県)
	準優勝	パワフルGB	(茨城県)
	3位	吉田☆ラッキースターズ	(茨城県)
	3位	バイオレンス国田	(茨城県)